

旭ヶ丘キリストの教会

主日礼拝順序

2025年2月9日

司会：千田俊昭
奏楽：千田祥子

黙 祷		一 同
讃 美※	聖 歌 538「ただ主をあがめて」	一 同
主の祈り※	(聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください)	
讃 美	聖 歌 276「なしたまえ」	一 同
教会学校	絵 本 「天の階段」	牧 師
讃 美	聖 歌 476「われあがなわれて」	一 同
聖書朗読	使徒行伝15:22-29	
奨 励	使徒行伝の福音(第52回)	牧 師
主 題	「自信か、確信か？」	
讃 美	聖 歌 151「妙なるいのちの」	一 同
献 金	献金と感謝の祈り	
聖 餐		
頌 栄※	聖 歌 378「さかえあれや」	一 同
祝 祷※		牧 師
来週の箇所	創世記第 40,41 章	

※印のところでは御起立下さい。

- ☆ はじめて集会においでの皆様。心から喜び、感謝してお迎え申し上げます。しかし、初めての方に無理な勧誘をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
- ☆ 私たちは何派にも属さないクリスチャン個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
- ☆ 献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです(2コリント9:7)。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
- ☆ キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
- ☆ 第二礼拝後、軽食を用意しておりますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
- ☆ 二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

旭ヶ丘キリストの教会 ニュース



【今週の歩み】

2/9(日)聖日礼拝
/10(月)
/11(火)信教の自由を守る日
/12(水)13:30牧師祈り会(上杉)
/13(木)8:30OBS 神ベル 10:祈り会
/14(金)10-12:OBS 神ベル
/15(土)13-16子供オブナウス



【祈りの課題】

- ① 家族の救いのために
- ② 礼拝に來れなかった人々のために
- ③ 教会学校の子供たちが救われますように

良書ハイライト

「活動の靈性と円の靈性」

ジャン・パニエ著「共同体と成長」(訳:長沢巖・道子)

ある人々は、活動と希望の靈性をもった人々であり、エネルギーに満ちている。この人たちには、あちこちを旅行し神の言葉を宣べ伝える使命、神の国のために偉大なことを成し遂げる使命が課せられる。パウロや使徒たちは、このような靈性の持ち主であった。イエスを人々に知らせ、キリスト教的共同体を形成する情熱に燃えていた人たちである。

一方、留まる靈性というものもある。それは、「円の靈性」ということでもある。この靈性をもつ人たちは、活動よりもむしろ規則正しいリズムを必要としており、神や兄弟姉妹との交わりに、そのエネルギーを費やす。彼等の靈性は、活動や運動の中に示されるというよりもむしろ、日常生活に向けられ、繊細で思いやり深いものである。

活動の靈性を備えた人たちは、往々にしてあまりにも未来に夢中になり過ぎ、人々と共に今を十分生きることができない。頭と心は計画で一杯で、他のものは見えないのである。このような人たちは、生活があまりにも規則正しいことにがまんできなくなってしまう。彼等が求めているのは、冒険と驚くべき出来事なのである。これに反して、円の靈性の人たちは、予期せぬ出来事が多いと不安になり、常に規則正しいことを求める。共同体には、どのようなタイプの人物が求められるだろうか？何かを築き劇的なことを成し遂げる活動的な人物も必要であるが、しかしもっと必要なのは、日常生活に繊細な心を配る円の靈性をもった人たちだと言える。

大きなことをやりたいと切望している人達は、人間の本当の条件を十分にはわかっていない。「人よ、良いこととは何であるかを主はあなたに告げられた。主のあなたに求められることは、ただ公義をおこない、慈しみを愛し、へりくだってあなたの神と共に歩むことではないか。」(ミカ書6:8)

…人はどちらかというところ「すごい」瞬間や、立派で心おどるような行事を体験したいと願っている。しかし、共同生活における最高の恵みの時、人の心を開き新たにすることは、日常生活のごく小さな人間関係の中にある。誠実さや優しさ、謙遜、こまやかな配慮、心からの歓迎など、そういった姿勢の中にある。このような小さな態度こそ、共同生活の中心であり、愛を実感させてくれるものだと言える。それはまた、人の心に響き相手の賜物を引き出すものである。